

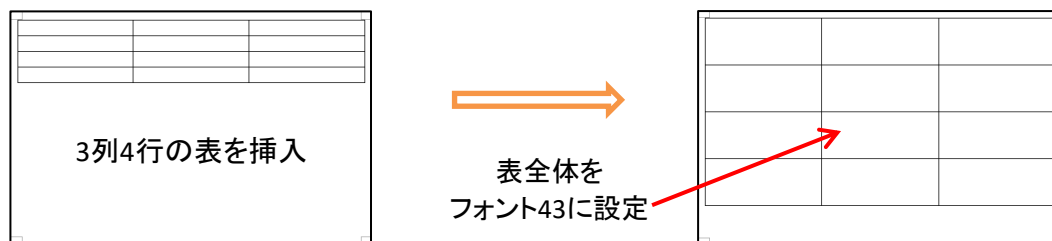
プラバンで雨に強いネームプレートを作ろう

今回は100円ショップのプラバンを使用し、ネームプレート(イニシャル)を作ってみましょう。

概略: (1)ワードで名前イニシャル文字や図形を複数作成。(2)プラバンにシート単位で印刷し印刷したプラバンの図形を個別に切り分ける。(3)個別に加熱して焼き付ける。

手順1. ワードでプラバン印刷用の名前イニシャル図を作成する

- (1) ワードを起動 → ページ設定 → はがき、横向き、余白は上下左右 5mm。
- (2) ワードに表を挿入する(3列4行)。その後、表全体が選択状態で「フォント」を43に設定する。



(3) 表に作りたいネームカード用のイニシャルを入力。

	フォント	フォントサイズ
	Century	43
	SHARP	43
	Embassey BT	43
	ポプらむ☆キュート	36

図1

【備考1】フォントによっては1頁に入りきらなくなります。その場合はフォントサイズを小さめに調整。
「ポプらむ☆キュート」の場合はフォントサイズを少し小さめの36に調整。

【備考2】同じフォントが無い場合は、類似のフォントで代用します。英字だけなら「Kristen ITC」が「ポプらむ☆キュート」に類似。「Jokerman」や「Power」などが「SHARP」に類似しています。「游ゴシック」や「AR P新藝体 H」はオーソドックスな読みやすいイニシャルになります。

手順2. プラバンへの印刷

- (1) 「プラバン」の準備: プラバンは次の3種類です。
 - ①透明なもの ②白色半透明なもの ③白色のもの
 - ①②は油性ペンで絵柄や文字を描くタイプです。ここでは印刷するので③を使用します。
 - 色合いから②と③とは間違いやすいですが、③の包装に表示されているプリンターの絵柄を確認して購入します。



(2) 「プラバン」への印刷： 光沢のない白い面と、つるつるした裏面とがあり、光沢のない少しザラザラする側の白いプラバン面に図1を印刷します。
印刷後、枠線にそってハサミで切り分けます。

手順3. プラバンの焼き付け

- (1) 準備するもの： ①オーブントースター ②アルミホイル ③割りばし ④平らな抑え用具
(2) オーブントースターの設定： 300W、600W、900W、1200W の切り替え方式の場合、900Wに設定

	300W	600W	900W	1200W	備考
上側ヒーター	0W	300W	300W	600W	あるオープン の実験結果
下側ヒーター	300W	300W	600W	600W	
プラバン変形	凸	凹	比較的平坦	凹	←

- (3) アルミホイルの準備： 25センチ幅のアルミホイルを長さ20～25センチでカット。2枚作成。
カットしたアルミホイルの1枚を丸めて広げ、しわしわにして使用します。残りの1枚は予備です
(4) オーブントースターへのセット： 図2、図3のようにセットして加熱します。

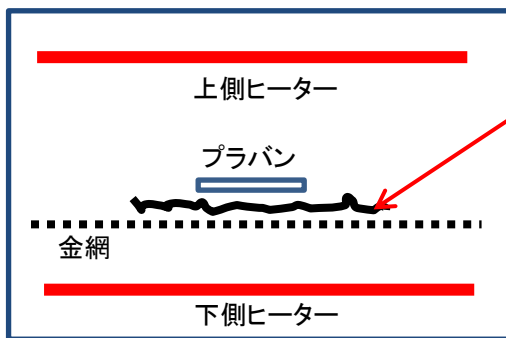


図2 オーブントースターへのセット方法1

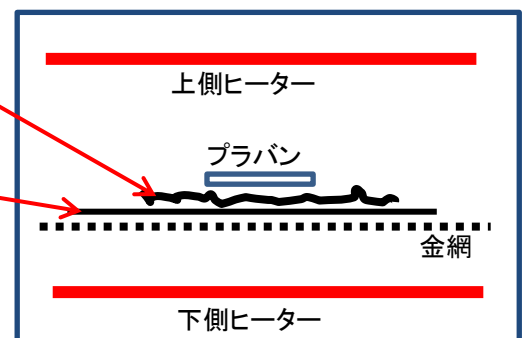
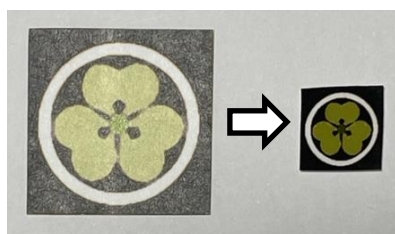


図3 オーブントースターへのセット方法2

図2が標準的なセット方法ですが、図3も試して具合のよい方を使用します。
加熱するにつれて、プラバンが縮み始め、約半分の寸法になると縮みが止まります。
縮みが止まったらすぐにオーブントースターから取り出します。
(900Wオーブントースターの場合で、40秒程度の加熱)



加熱前

加熱後

加熱前後で左図のように縦横とも約1/2に縮小し、色も少し黒味が強くなってきます。

- (5) プラバンのそり直し： プラバンのそりが気になる場合は、加熱後すぐ取り出し、冷めないうちに平らなものでおさえてソリを直します。プラバンは熱いので取り出す際に割りばしを使用します。

